第38回 RTRセミナー(小田原)　(主催) AndanTEC/ [URL] https://www.andantecodawara.com/

スロット塗工の基礎と実践

～塗工ダイと周辺設備の設計とトラブル対策～

27年 1月28日(木)　定員30名

13:00～17:00 (ネットワーキングは18時半頃まで)

会 場

おだわら市民交流センターUMECO 会議室7

(小田原駅から徒歩3分) 小田原市栄町1-1-27 ミナカ小田原 (小田原駅東口駐車場1F) https://umeco.info/use/

参加費

[会 場] 16,500円(税込)　**[内訳]** セミナー、PDF資料、ネットワーキング
*ネットワーキング～懇親会は参加無料

申 込

URLまたはQRコードから申込ください https://forms.gle/r9Lr1MJx6WTzZGHa6

(問合先) AndanTEC 浜本 [電 話] 090-6422-5184 [メール] nhamamoto@andantec.jp

プログラム

12:30～13:00 開場・受付

13:00～13:10 オープニング/協賛企業紹介

13:10～14:00 **スロット塗工の基礎(塗工可能な膜厚と速度の見積もり)**

14:00～14:40 **広幅スロット塗工ダイの設計方法(マニホールドとスロットの決め方)**

14:40～14:50 休憩

14:50～15:30 **減圧チャンバーの設計と活用 ～塗工安定化と段ムラ抑制～**

15:30～16:10 **変形シムと熱交換法による端部厚み調整方法**

16:10～16:50 **LIBの間欠塗工における厚みプロファイル制御**

17:00～18:30 ネットワーキング (希望者のみ)

講 師

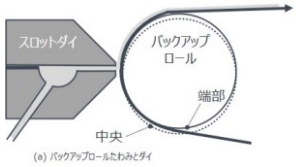
浜本 伸夫 (AndanTEC/Roll To Roll研究会 代表) https://www.andantecodawara.com/profile-2

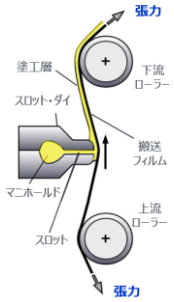
協 賛

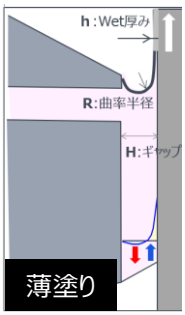
日本アイアール　サイエンス＆テクノロジー　R&D SUPPORT CENTER　技術情報協会

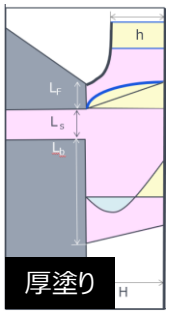
13:10～14:00　**スロット塗工の基礎(塗工可能な膜厚と速度の見積もり)**

1. 塗工方式の分類とスロット塗工の位置づけ
2. 薄層塗工の理論と実際
3. 厚塗り塗工の操作条件
4. 重層塗工
5. テンショント・ウェブ方式



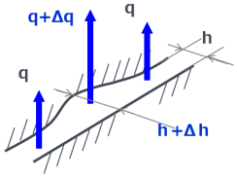


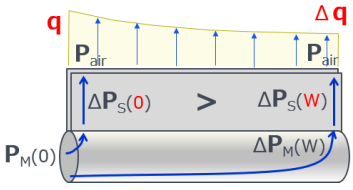


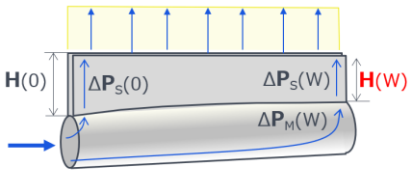


14:00～14:40　**広幅スロット塗工ダイの設計方法(マニホールドとスロットの決め方)**

1. スロット加工精度起因の塗布量分布
2. マニホールド圧損起因の幅塗布量分布
3. テーパースロット長による幅塗布量均一化



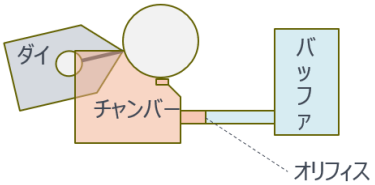


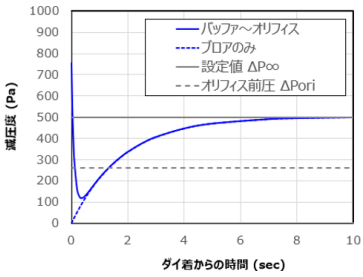


$$\Delta P_S(0) = \Delta P_M(W) + \Delta P_S(W)$$

14:50～15:30　**減圧チャンバーの設計と活用 ～塗工安定化と段ムラ抑制～**

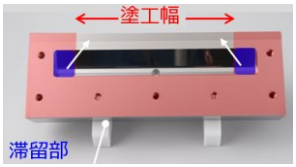
1. 減圧ブロアー起因の段ムラ対策(バッファと開口部)
2. オリフィスによるダイ着時の減圧迅速立ち上がり化
3. 端部の減圧不足問題
4. 垂れ流し液起因のトラブル

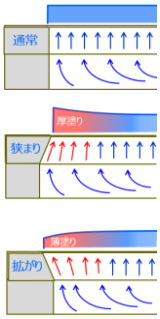


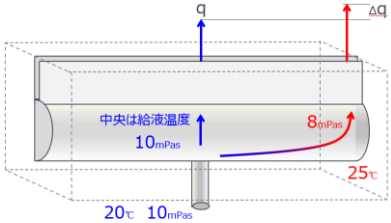


15:30～16:10　**変形シムと熱交換法による端部厚み調整方法**

1. シム形状と端部厚み分布
2. Edge Flow Modelによる分布の見積もり
3. ダイ内の熱交換による調整方法







$$\Delta q/q = \alpha[1 - exp(-Z)]\frac{1 - exp(-Y)}{Y}$$

Viscosity Term　Manifold Term　Slot Term

16:10～16:50　**LIBの間欠塗工における厚みプロファイル制御**

1．間欠塗工の矩形プロファイル化技術 (2連バルブとギャップ制御)
2．間欠塗工の厚みプロファイルにおけるマスバランスモデル
3．数値解析最前線 (粒子法による非定常解析とリップ濡れの寄与)

